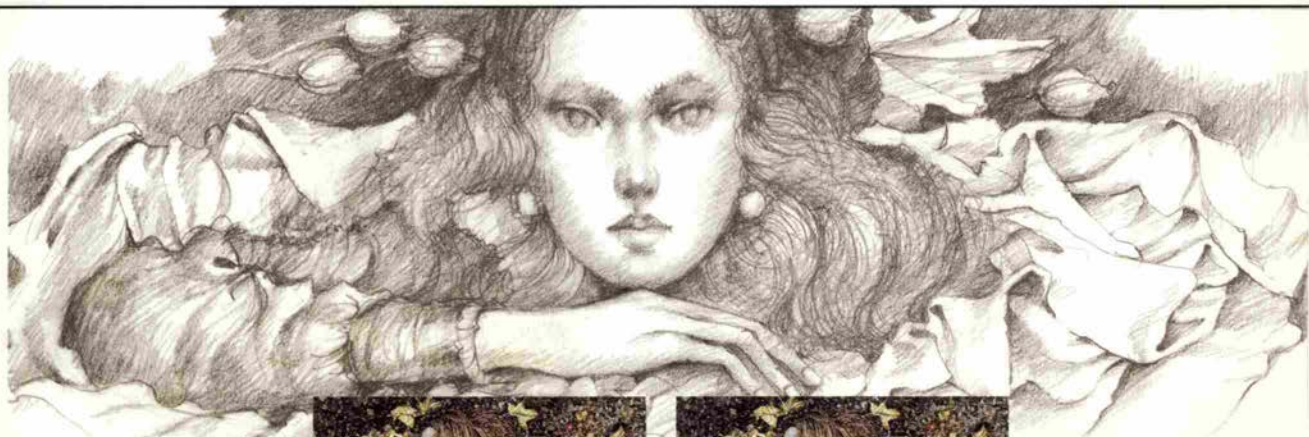


VOL.500 小さく光る 月刊神戸っ子

2003年1月1日発行 毎月1日発行 第42巻 第1号
通巻500号 昭和40年1月20日 第三種郵便物許可

KOBECCO 2003 1



H. ISHIZAKA

謹
賀
新
年



PEARL COMMUNICATION



kinoshita
pearl

パールサロン神戸

神戸市中央区山本通1-7-7(北野坂)

TEL.078-221-3170

FAX.078-221-9427

迎春



JEWELRY タジマ

神戸市元町2丁目TEL.078 (331) 5761

ATENZA SPORTS
2002グッドデザイン賞

2003 **JNC** カーオブザ イヤー受賞
MAZDA アテンザ



セダン 23E^{FF}



ワゴン 23S^{FF}



神戸マツダ

神戸市兵庫区東柳原町3-10

TEL.078-671-5011 <http://www.mazda-hgr.co.jp>



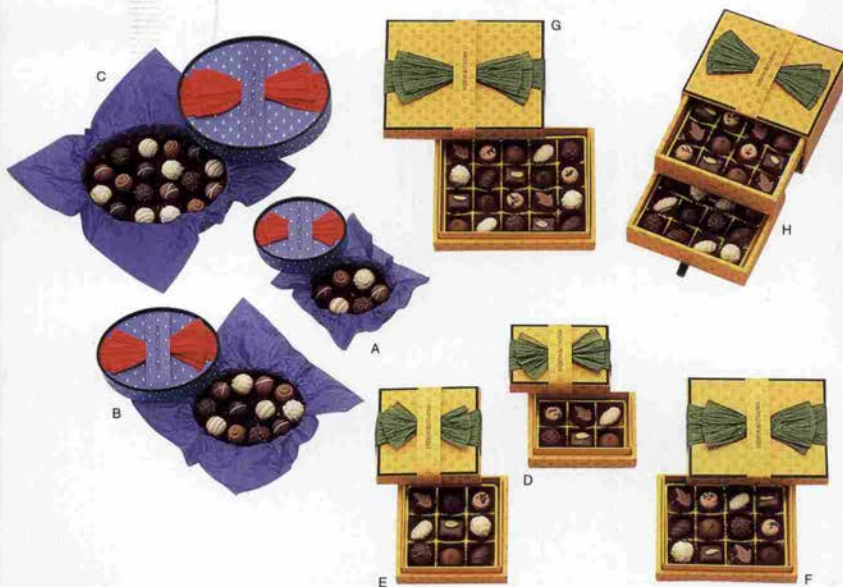
ボディタイプ	エンジン	変速機	グレード	車両本体価格
スポーツ	直4 2000DOHC	EC-AT	20F	2,000,000円
	直4 2300DOHC	アクティブマチック	23C	2,100,000円
			23S	2,300,000円
セダン	直4 2000DOHC	EC-AT	20F	1,800,000円
	直4 2300DOHC	アクティブマチック	20C	2,000,000円
			23E	2,100,000円
スポーツワゴン	直4 2000DOHC	EC-AT	20F	2,360,000円
	直4 2300DOHC	アクティブマチック	23C	2,000,000円
			23S	2,300,000円

駆動方式は全てFF
スポーツワゴンは4WDもあります

ST. VALENTINE'S DAY

ベベボー ショコラ
BÉBÉBEAU CHOCOLAT

バラエティ豊かなミニサイズのトリュフとファンシーチョコレートを
楽しいパッケージで包みました。
いつも陽気で元気なあの人に…
新鮮なデコレーションがきっと心に残るはず。



- ①ベベボーショコラT (6コ).....¥500
- ②ベベボーショコラT (12コ).....¥1,000
- ③ベベボーショコラT (18コ).....¥1,500
- ④ベベボーショコラF (6コ).....¥500
- ⑤ベベボーショコラF (9コ).....¥700
- ⑥ベベボーショコラF (12コ).....¥1,000
- ⑦ベベボーショコラF (20コ).....¥1,500
- ⑧ベベボーショコラF (24コ).....¥2,000

KOBE
Goncharoff

<http://www.goncharoff.co.jp>



<http://www.santica.com>

santica
The New Heart of Kobe 神戸三宮さんちか

1月は休まず営業いたします。

2月の定休日/19日(水)・20日(木) ※20日(木)はグルメスクエア・レストランモールは平常通り営業いたします。

さんちか名店会 神戸市中央区三宮町1-10-1 ☎ 078(391)3965 ●営業時間/AM10:00~PM8:00(飲食店はPM9:00オーダーストップ)



(左から) 楠元 悠子さん、松谷 恵美子さん、柿添 良枝さん

サロン萬里にて

あけまして
おめでとうございます

サロン萬里

デザイナー
小林 悟



堀口 雅子さん



デザイナー
小林 萬里子



末古 穂子さん

信用と信頼を重んじて 社会の変化に対応する住宅づくりを

長年にわたり、神戸の住宅づくりにたずさわってきた地元企業4社。丸正建設、寄神建設、近畿菱重興産、益田工務店が企画・施工に取り組んだ「ブルーデュー神戸学園都市」は、個性を大切にしながら住宅性能の面にも配慮した新しい形の分譲住宅。よりよい住宅を提供したいという思いを、代表企業である丸正建設株式会社の北浪邦夫社長に伺った。



北浪邦夫社長

こつこつと続けてきた業績が称えられ黄綬褒章を受章

丸正建設は創設から何年になられるのですか。

この場所（現在本社のある長田区）へは、私が1歳のときに来ました。63年ほど前になりますか、父が石材業を始めたのです。業種転換をして、建設業を始めたのは、昭和41年からです。

長年建設業にたずさわれたというところで、今年黄綬褒章を受けられたとのこと、

おめでとうございます。私が代表していただきますが、

会社がいただいた褒章でしようね。震災復興の面も含めて、こつこつやってきた仕事ですから。

新しい形の戸建て分譲住宅「ブルーデュー神戸学園都市」についてお話を聞かせください。

今回たずさわっておられる分譲住宅「ブルーデュー神戸学園都市」についてお話を聞かせください。

「ブルーデュー神戸学園都市」は、企画から施工までを、企業連合4社で行ないました。事業主と施工主が同じなので、経費がかからない分、よい住宅を提案しようと検討しました。

「ブルーデュー」とは、「vert」[lumiere]「durable」の3つのフランス語を合わせた造語で「緑と光にあふれる永遠の住まい」という意味です。この名前にふさわしく、学園都市というまち自体も緑が多く開放的な場所です。住宅の外構も開放的に造られていて、従来のように1軒ごと塀で囲まれているのではなく、外に出たら自然にお隣りの方と顔を合わせられる



一邸一邸独自の生活スタイルを大切にしたい
「ベルデュ・神戸学園都市」のまちなみ

ような設計になっています。
今回89戸の住宅があり、まちなみとしての全体的な調和をもち、それぞれに個性的な設計となっています。昔のような大量生産型の住宅ではなく、住む人々のニーズに応え、質のよい住宅を提供しようという思いで取り組んでいます。その内容として、まず「品確法」という新しい制度を採用した点です。制度のひとつである住宅性能評価では、設計段階、また建築現場では4回にわたって第3者による検査があり、耐震性や耐久性などの性能評価審査を受けています。また、まちなみの環境を守るために、建築協定と緑化協定を制定しました。建築協定は、建築物に関する協定で、立体駐車場や看板など、ミニ開発に関する制限です。緑化協定は、公道に面した庭の生け垣等の保持に統一性を持たせるため、専門の造園業者に定期的に

追肥、剪定などをしてもらい、維持管理をいただくシステムです。

常に進化し、質の良い住宅を

「これからの神戸の住宅づくりについていかがですか。」

住宅の量は、すでに充足されていると思いますので、これからは質を考えていくべきだと思っています。従来は「住み続ける」という考えでしたが、現在では、新婚から子育ての時期、老後と、家族構成に対応して「住み変えていく」、お客様のニーズも変わっていくのかなという気がします。そういうニーズを勉強しながら、住宅づくりを行なっていきたいと思っています。時代のスピードイノベーションに対応していくことを考えています。

「社外からの信用と社内からの信頼」を社訓にしていますので、お客様にきちんと認めていただくことが大切だと考えています。

神戸市住宅コンベ 当選作品



ベルデュ 神戸
学園都市

販売価格(税込)

5LDK:5,234万円～

敷地面積187.75m² / 延床面積123.00m²

住宅金融公庫融資付[優良分譲住宅購入資金融資付]

5LDK+書斎:7,422万円

敷地面積219.41m² / 延床面積157.60m²

お問合せ先 ベルデュ・神戸学園都市販売センター 日住サービス



0120-071-956

ホームページ

http://www.veludu-kobe.com TEL:078-795-0725 営業時間:AM10:00～PM6:00

事業主(売主・施工)



丸正建設株式会社



近畿愛重興産株式会社



寄神建設株式会社



株式会社 益田工務店

販売提携(代理)



株式会社 日住サービス



TEL:06-6340-1841
TEL:06-6340-1842
TEL:02-112-07





野菜のチカラで生きていこう。
Veges energy.



たとえば、近ごろのアレルギーの問題や
家族のきずなの問題、
キレやすい子供や生活習慣病の増加。
いま社会で起きているさまざまな問題は、
きちんとした正しい食事の大切さを
忘れてしまったことが原因ではないでしょうか。
自然のやさしさ、大地と季節の恵み。
私たちが、今いちばん必要としている
そんなチカラを与えてくれるのが野菜です。
体も心も暮らしも潤してくれるもの。
ベジーズ・エナジー。
私たちからの提案です。

株式会社 ロック・フィールド

〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町27-40 ホームページアドレス URL:<http://www.rockfield.co.jp/>

**R¹
F**
SOZAI

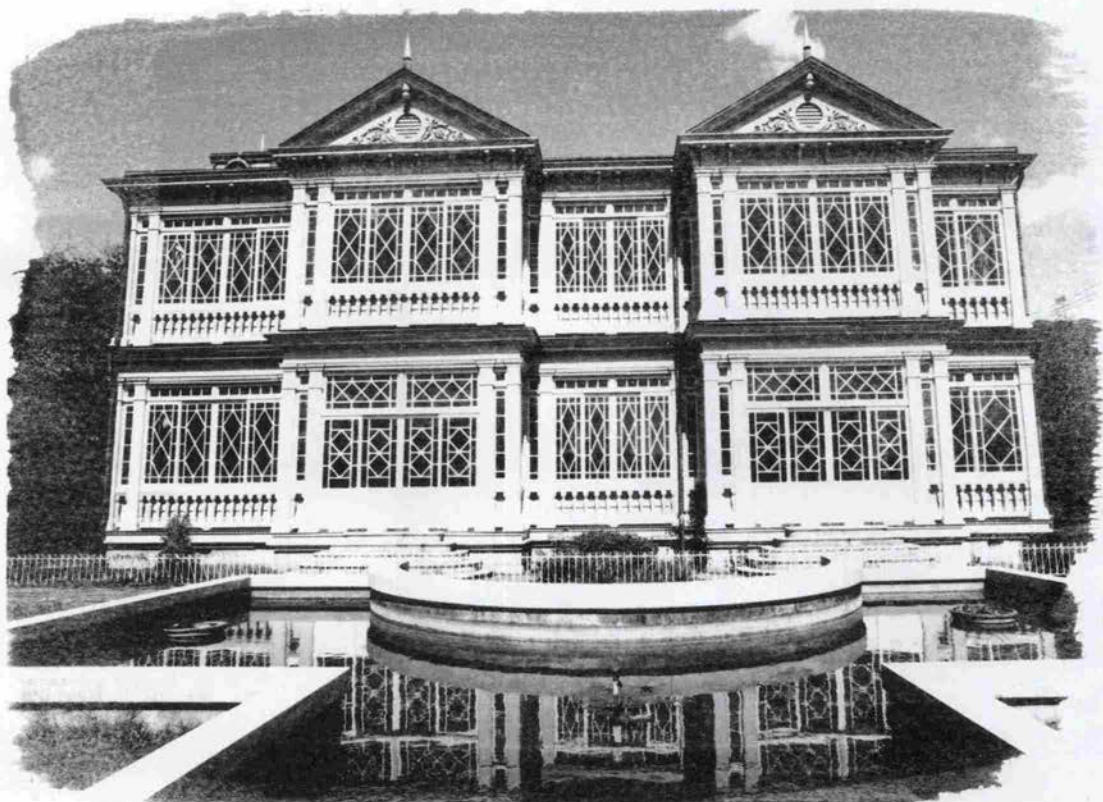
SECOND COVER

これは神戸を愛する人々の手帖です

あなたのくらしに楽しい夢をおくる

神戸を訪れる人に楽しい道しるべ

これは神戸っ子の心の手帖です。



●旧ハンター住宅

撮影／米田定蔵

KOBECCO 2003

LUCE DI LUNA 優しい歌声

北浪良佳 ヴォーカリスト
(Yoshika)

幼い頃から音楽が大好きで、大阪音楽大学音楽学部声楽科、同大学院オペラ研究室で学んだ本格派。ジャズ・ポップスのスタンダード曲をはじめ、ゴスペル、ソウル、オペラ、ミュージカルのナンバーなどレパートリーは幅広い。2001年、神戸JAZZヴォーカルクイーンコンテストにも入賞し、その確かなヴォーカルテクニックと歌唱力からはたぐいまれな実力を感じる。最近は、ク

ラシカルクロスオーバーの世界を広げ、初のCD「LUCE DI LUNA」も発売されたばかり。いつまでも自由な感覚で良い音楽を作り続け、音楽を通して未来は明るい希望があると伝えていきたいと笑顔で語る。クラシックとポップスが融合する新しいけれど懐かしい世界。“Yoshika”の歌声はまるで月の光のように優しい。

〈山本〉

Yoshikaの会事務局 Tel / fax 078-735-1626

KOBECCO 2003

何かいいことがある予感がします

春野 光 ヴァイオリニスト

「音楽のガクは・楽」と書く。音楽ははくにとつて楽しくて気持ちいいもの。音楽は「言葉」だと思う。心から出るもの」。

中学卒業と同時にドイツへ渡り、毎日ヴァイオリンのレッスンと語学の勉強に明け暮れた。17歳でドイツ国立エッセン音楽大学に主席入学するも、きびしいレッスンへの緊張と、将来の不安で、精神を病んだ。その後、ある人の言葉で壁を突き抜ける。

「どうせ悩むなら、前向きに悩んだ方がいい」。以来、すべてが楽しくなった。「今日の演奏、失敗したらどうしようって悩むより、大成功したらどうしようって悩む方が楽しいと思いませんか」。

取材中、すぐにヴァイオリンを取り出して演奏してくれた。クリスマスソングと、「宵待草」。誰かが一緒に歌いはじめた。そういうことがすごく嬉しいと言う。

〈鳥羽〉



↑ 12月4日～3月16日まで兵庫県立美術館で開催される「東山魁夷版画展」。オープニングの後、東山すみ夫人が神戸クリスタルギャラリーを訪れた。



↑ 第6回小磯良平大賞授賞式が12月6日神戸ベイシェラトンホテルで行なわれた。受賞者の作品展は2月9日まで神戸市立小磯記念美術館で開かれている。



↑ 11月30日の(財)井植記念会主催「2002留学生フォーラム」には38人の留学生が参加。交流の輪が広がった。

↓ 11月30日兵庫県立美術館ミュージアムホールでジャン・ソリサイタルが開かれ盛況。



← 水谷敬子「抽象の世界」展が11月14日19日元町画廊で開かれた。



→ 関西電力神戸支店の懇話会が、11月21日神戸ポートピアホテルで開催。



→ 神戸・姫路日経懇話会の合同パーティーが、11月27日神戸ポートピアホテルで。写真は日経新聞社長鶴田卓彦氏を囲む。



ひょうご文化交流のつどい

催 (財)兵庫県芸術文化協会 協賛 芸術文化関係団体



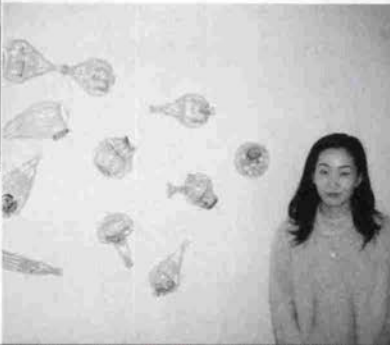
↑「2002ひょうご文化交流のつどい」が、12月11日、新神戸オリエンタルホテルで開催。写真は2002年兵庫県芸術文化奨励賞受賞の皆さん。

●コウベスナップ

↓書家の高砂京子さんの個展「墨と炭」が11月26日～ポートピアギャラリーで開催。すみで描いた“創の書”の世界。



→北川礼子ガラス展「MIRRORS」が12月12日～17日トアロード画廊で開催。写真はコーラの瓶を熱して変身させた作品。



→湊川神社の史跡「隅野忠臣楠子之墓」建立300年祭が、10月14日斎行された。大楠公墓碑は、元禄5年に水戸光國公により建立された。



兵庫県議会議員 原吉三君の自由民主党議員団政務調査会長 就任祝賀・忘年会



↑兵庫県議会議員の原吉三さんが自由民主党議員団政務調査会長に就任され、12月14日ポートピアホテルで祝賀会が。

↓本誌に「コーヒーカップの耳」を連載中の出石アカルさんの店「輪」で、画家・菅原洸人さんの絵画展が開かれた。





●ある集い●まちコミュニケーション

「まちコミュニケーション」

できることは自分たちの手で

ボランティアグループ「まち・コミュニケーション」では現在、神戸市長田区御蔵通5・6・7丁目の集会所建設の支援を行っています。この事業は、兵庫県城崎郡香住町にある築130年ほどの古民家を譲り受け、神戸の地で再建するという大プロジェクト。「できるところは自分達の手で」を合言葉に、解体作業や木材切り出し、製材、壁土づくりなどを、地域住民、まち、コミュニケーションスタッフ、そして大阪工業技術専門学校や神戸工業高等専門学校の学生など、すでに200名以上の有志が関わって仕事を進めています。まもなく建設作業開始！

詳しくはホームページ

<http://www.bj.wakwak.com/~m-com/>

に掲載中。

また、御蔵通5丁目にあるプラザ5を中心に1月11日〜17日まで行う写真展「震災から8年、いま・むかし〜まちの写真展〜」でも、写真満載の壁新聞で紹介します。

お問い合わせは、まち・コミュニケーション

TEL 078・578・1100



●ある集い●リメンバー神戸プロジェクト

リメンバー神戸プロジェクト

震災の語部「神戸の壁」保存に携わり

阪神・淡路大震災で得た教訓を決して忘れてはならない。震災の生き証人である被災物の保存を訴えて、震災直後にリメンバープロジェクトを発足させた。保存運動で出会った、震災と震災で残った市場の防火壁を「神戸の壁」と命名し、7年に及ぶ保存活動を展開した。参加者、支援者の信念で4ヶ所に永久保存しました。壁の本体は淡路島津名町へ移設、基礎は地元のアスタクにつかに「ベンチモニュメント」として、また壁の跡地には震災復興記念碑の台座に使用された。平成14年には、三原泰治が基礎を鎮魂と復興を込め「神戸の壁ベンチ」を創作、兵庫県が阪神・淡路大震災記念・人と防災未来センターの野外に設置していただきました。震災から8年になりますが、私自身も震災の悲しさ、震災で得た教訓を忘れかけている今日、初心にかえり「神戸の壁」の保存の生い立ちに参加された人々の思いを絵図に表現しました。この作品を震災8周年を機会に展示し、ご支援下さった方々への感謝にかえさせていただきます。

「阪神淡路大震災の記録・神戸の壁絵図 三原泰治展」

アートホール神戸兵庫県学校厚生会館

1月16日～21日 10時～18時

最終日は16時まで

問い合わせ／33119955

リメンバー神戸プロジェクト

神戸の壁保存実行委員会

代表 三原 泰治

TEL 078・751・5414

ANGLE KOBE

FISH DANCE

JANUARY

PHOTO Mann Kikuchi





「私だけの未来」を描こう。



神戸女子大学

- 大学院——文学研究科
 - 家政学研究科
- 文学部——文学科——国文学専攻：日本文学コース
 - 古典芸能コース
 - 日本語コース
- 英文学専攻
- 史学科
- 教育学科——教育学コース
 - 小学校教育コース
 - 幼稚園教育コース
 - 心理学コース
 - 生涯教育コース
- 社会福祉学科
- 家政学部——家政学科——家政課程——被服科学コース
 - 服飾科学コース
 - 生活造形コース
- 栄養課程
- 管理栄養士養成課程

〒654-8585 神戸市須磨区東須磨青山2-1
TEL.078-731-4416

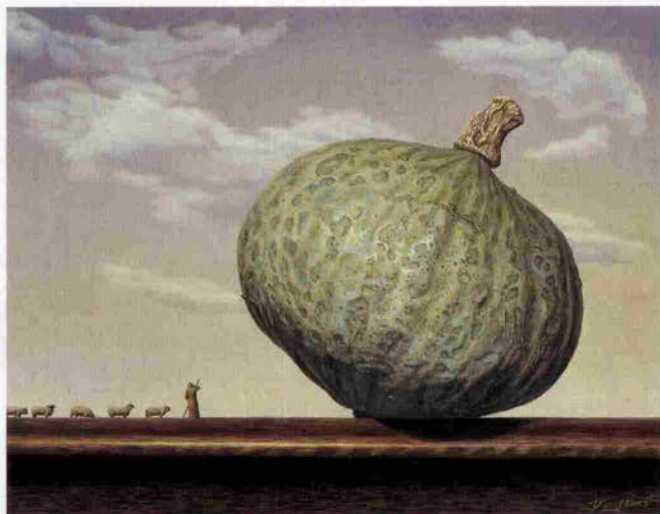
神戸女子短期大学

- 総合生活学科——生活とデザイン
 - 生活と健康
 - 生活と社会

●食物栄養学科
●初等教育学科
〒650-0046 神戸市中央区港島中町4-7-2
TEL.078-303-4700



学校法人行吉学園



「豊穣」泉谷淑夫

表紙／石阪春生

セカンドカバー／米田定蔵

1月号目次◆2003-500

- 12 KOBECCO2003／北浪良佳・春野光
- 14 コウベスナップ
- 16 ある集い
- 18 ANGLEKOBE／菊地満
- 22 新春知事対談／芸術・文化が花開く兵庫をめざして
井戸敏三（兵庫県知事）杉山知子（美術家・C.A.P代表）
- 28 新春インタビュー／栗原高志（兵庫県芸術文化協会理事長）
- 32 神戸のお嬢さん／十川優子さん 三浦友加枝さん
- 34 エッセレ・バンビーノ神戸のクラシックカー⑥
「グラマーなビッキヤット」
- 46 新春座談会「より広い世界的視野でグローバル神戸を」
矢田立郎 加藤隆久 寺本督 竹市雅俊
- 52 KOBEBEEFが生まれるまで
- 58 月刊神戸っ子創刊500号記念ギャラリー展
- 62 2003神戸南京町春節祭
- 67 私の意見／寺田雅昭
- 68 500号記念お祝いメッセージ
- 73 500号記念復刻版名文集
- 118 復活プロフェッサーPの研究室／岡田淳
- 120 神戸のアーバンデザイン／小林郁雄
- 121 神戸のモダンリビング／中川俱子
- 122 まちづくり座談会／磯上界限まちづくり
大原容孝 佐伯有紀 香山宣紀
- 126 神戸JC先輩・後輩対談④秋田博正×キラン・S・セティ
- 130 次代を創る神戸のニューリーダー／尾藤唯之
- 132 話題のひろば
- 136 神戸の本棚
- 138 TownTown
- 140 わたしの散歩道／一宮神社界限
- 142 神戸っ子同窓会／灘高校新制六回生・山手学園バレエ部
- 148 有馬歳時記
- 150 神戸のジュークボックス
- 152 イベントスケジュール
- 154 びっといん
- 156 ポケットジャーナル
- 158 各駅停車の神戸歴史ウォーク①／田辺真人
- 160 ワンス・アポン・ナ・タイム in 神戸／中村友一
- 162 北斎ミステリー①／中右瑛
- 164 みだら夜話①／浅黄斑・え／犬童 徹
- 166 コーヒーカップの耳⑦／出石アカル・え／菅原洗人
- 168 新連載小説／神戸はしけの女①／岡本真穂・え／新家保夫
- 178 神戸っ子倶楽部法人会ニュース
- 182 KITANO HOT NEWS
- 184 神戸うまいもん＆ドリンキングNEWS
- 185 神戸百店会だより

写真／米田定蔵 池田年夫 松原卓也 米田英男



井戸 敏三 兵庫県知事

■新春知事対談

芸術・文化が花開く 兵庫をめざして

井戸 敏三
(兵庫県知事)

杉山 知子
(美術家・C.A.P.代表)

震災から復興の過程で、人々を癒し、勇気や希望を与えてくれた「芸術文化」。

新しい年を迎え、美術家でC.A.P.代表の杉山知子さんとともに、これからの芸術活動の在り方などを大いに語っていただきました。

★新しい芸術の息吹

——明けましておめでとうございます。2002年は、知事にとってどのような年でしたか。

知事 2002年を振り返ってみると、良い出来事、悪い出来事、ともに多かったように思います。

まず悪い出来事としては、食品の偽装表示事件、神戸市西区の大学院生殺害事件、西宮市の児童虐待事件など陰惨な事件もありました。それに「半どんの会」会長の小林武雄先生が亡くなられるという残念なニュースもありました。逆に、皇太子ご夫妻をお迎えしての「人と防災未来センター」のオープン、県立美術館「芸術の館」の開館、県立芸術文化センター（仮称）

の起工式など明るい話題もありました。

振り返ってみると、昨年のルミナリエのテーマが「光のぬくもり」であったように、震災から八年、復興を励まし続けてきた芸術分野の成果が表れてきたように思います。鎮魂から癒しを経て、そういうテーマがようやく受け入れられるようになってきたのではないのでしょうか。

——杉山さんは、震災前からユニークな芸術活動をされてますよね。

杉山 私代表を務めるC.A.P.は、震災の半年前からスタートしましたから、今年でもう九年目になりますね。C.A.P.は「The Conference on Art and Art



杉山 知子（すぎやまとこ）

1958（昭和33）年、神戸市生まれ。1984年、京都市立芸術大学美術部美術研究科修士課程修了。1981年より神戸、名古屋、東京などで個展を中心に発表しはじめ、「アートナウ '84」、「水戸アニュアル '92」などの展覧会で感性あふれる独自の美術作品が高く評価される。1994年には、社会と芸術を結ぶ仕組みを創ることを目的に「C.A.P.（芸術と計画会議）」を設立し代表を務める。以後旧居留地を中心にアートを軸にした市民参画型の催しを展開。作品集に「heart-washing day」。

Project. の略称で、「芸術と計画会議」という意味で

す。当初はアーティストが望む美術館を提案する目的で集まりました。この時十二人のアーティストが集まったのですが、これを機会にさまざまなアートの在り方を提案する活動が続けています。

現在は、旧神戸移住センターを神戸市から借り受け、アーティストの制作活動の場として、作品が出来上がるまでの過程を自由に見ることが出来る「CAP HOUSEプロジェクト」を展開しています。

知事 私の自宅の近所なので、一度お邪魔したことがあるんです。アトリエなどを見せてもらいました。使っている人それぞれに個性が出ていて面白かったですよ。

杉山 完成した作品はギャラリーや美術館で見ることが出来るけど、ここでは、「この絵はこの筆で描いているんだ」「こんな鉛筆の削り方をしてるんだ」「みにいにはんのささいな事でアーティストを身近に感じることが出来ますね。」

知事 名画のレントゲン写真などを見ると、完成品と下絵が全く違うなんてことがよくありますよね。作品、つまり結果を鑑賞するのも楽しいですが、そういう過程を目的の当たりに出来るのは面白いことだと思えます。

杉山 実は私の絵もそうなんです（笑）。書いているうちにだんだんと変わっていくんです。そこへ行くまでの考え方やプロセスをオープンにしていけるのもアーティストの役割だと思っています。

知事 旧神戸移住センターは、震災にも耐えた昭和初期の建物で外から見ると何かはかなく弱々しいけれど、中では新しい芸術の息吹が力強くはぐくまれている。新旧のコントラストが復興のイメージにもつながり、神戸らしさを感じます。

★これからの美術館 その在り方と展開

——昨年四月に、県立美術館が開館しましたが、美術館に対して杉山さんはどのような考えをお持ちでしょうか。

杉山 美術館は建物ではなく中身が大切だと思います。どんなに立派な建物をつくっても、ソフトが充実していなければ意味がありません。その考えはCAP HOUSEプロジェクトのコンセプトにも通じています。

知事 開館以来、「美術館の夢」「美術の力」「ゴッホ展」「未来予想図」と企画展を実施してきましたが、美術館を来客数だけで評価してはいけません。芸術世界の中で、美術館の果たす役割をもっと考えていく必要があります。一月二十八日から、ヴィクトリア&アルバート美術館所蔵「英国ロマン主義絵画展」が開催されますが、こうしたポピュラーなものとそうでないものをうまく組み合わせることが美術館の主張となり、「生きている美術館」につながるのではないかと思います。

杉山 企画展は学芸員のコンセプトが大切だと思いますが、知事の「美術館は客数ではない」という言葉には、アーティストとしてほっとしましたね（笑）。

知事 県立美術館には、いい館藏品がたくさんそろっています。パリのルーブル美術館やオルセー美術館、ニューヨークのメトロポリタン美術館のように、神戸では県立美術館、神戸に行けば常に面白い企画展をやっていると言われるような存在になってほしいですね。

——県立美術館の前身である近代美術館が「原田の森ギャラリー」としてオープンしたそうですが。

知事 そうなんです。県立美術館の王子分館として昨年十月にリニューアルオープンしました。ここは、全国最大規模の貸しギャラリーや貸し会議室を備えています。

す。地域の芸術家の皆さんや県民の方に、芸術文化の情報収集や交流の場として使っていただきたいですね。

★広がる芸術活動と相互支援の輪

――震災では、芸術が持つ力を再認識させられました。が、そのすそ野をさらに広げていく必要がありますね。

知事 そうですね。震災時、被災地での復興に対する熱意を鼓舞してくれたのが芸術でした。県では、その芸術を県民とともに創り上げていく「県立芸術文化センター（仮称）」の建設を西宮市で進めています。

兵庫県ならではの取り組みとして、施設完成に先立ち、平成二年からソフト先行事業を実施しています。例えば、海外から優れた青少年芸術団体を招き公演や交流活動を行う「ひょうごインビテーション・シヨナル」。演劇部門の芸術監督である山崎正和さんのご指導のもと、県が独自に企画・制作する「ひょうご舞台芸術」、そして二十五周年を迎えるピッコロシアターから生まれたピッコロ劇

すれば、芸術のメッカになるでしょうから、そこから全県下にアウトリーチ活動（出前公演）を行い、芸術・文化が日々の生活の中に輪となって広がることを期待しています。

杉山 一言で芸術と言っても、音楽に美術、演劇、映像などとても幅広いものですね。音楽だけをとってもクラシックから、コンピューター音楽までありますから。そんな新しい分野に関するものこそ、だれかが後押ししていかなければいけないと思うんです。

知事 芸術に関心はあるけど、次のステップにいくためにはどうすればいいかわからない、という人はたくさんいるはずですよ。そういう人たちにとって、CAMP（CAMP）のような場所で、芸術家のアトリエや作品に、じかに触れることの影響は、とても大きいと思いますよ。

――芸術の振興には行政のサポートも必要ですね。

杉山 C.A.P. は去年四月にNPO法人格を取得し、現在、神戸市から旧神戸移住センターの建物の管理・運営の委託を受けています。でも始めは、活動内容やコンセプトなど、どう説明しても分かってもらえず苦労しました。とにかく、電気・水道・ガスを自らが引くことなどを条件に、半年間だけ実験的にやらせてもらったんです（笑）。

知事 皆が使いたがらない場所を、よくあれだけ使いこなしているなと思います。活用の仕方次第であれだけ変わるという典型ではないですか。

杉山 でも、最近いろんな他府県の職員の方が見に来られます。もつとNPOなどに街を活性化してほしいという思いがあるみたいですね。

知事 そうですね。芸術・文化の振興は、行政だけではなく、行政はあくまで芸術鑑賞の機

センターが完成



会の提供など環境づくりですからね。だから杉山さんのような活動と行政が協力して、芸術をはぐくんでいく必要があるのです。

こうしたNPO団体やボランティア活動を全体的に支援する「ひょうごボランティアプラザ」が神戸クリスタルタワーにオープンしました。ボランティアがボランティアを支援していく拠点とするため、県の直営にせず、社会福祉協議会に委託しているんです。

杉山 CAPもよく印刷機などを利用していただいていますよ。それとプラザから、税に関する説明会の開催予告など役に立つ情報が届くので助かっています。

知事 情報提供や相談機能以外にも、ボランティア活動への関心を高めるためのセミナーを開催したり、県内ボランティア団体が今後の活動の在り方について協議などを行う集いを開催するといった交流・ネットワークづくりにも力を入れています。大いに利用してください。

★2003年にかける思いと未来への夢

——ところで、知事は絵をお描きにならないのですか。

知事 私ほもともと絵を描くのが好きだったんですよ。それがね、小学校の時に提出した絵を「親に手伝わってもらったろう」って当時の先生に言われたのです。それ以来、悔しくて絵を描かなくなってしまいました(笑)。

杉山 先生の一言がいけないですね。子どもは、大人の何気ない一言でも強い影響を受けますから。子どもの興味をもっと伸ばすことが必要ですね。

知事 最近よく思うのですが、子どもたちに元気がありませんね。縮こまってしまっているような気がします。子どもたちが、もっと自由に、はつらつと、いろ

いろな活動ができる世界にしていこうということを、常に心掛けていきたいです。

例えば、冒険広場のようなものだったり、ただの原っぱでもいいと思うのです。自分たちで工夫する場、想像力を膨らます場がもっとほしい。志を大きく持つ子どもたちを、少しでも多く育てていきたいですね。

杉山 いいですね、原っぱなんて。何もなくていいと思うのです。何もないところからでも、楽しみは見つけだせるのですから。CAP HOUSEは大人の、アーティストの遊び場です。最初の汚くあてがわれた場所から、ここをどう使おうかと想像が膨らんできました。子どもたちも同じだと思うのです。システムをつくるのではなく、やりたいことをやり、あとからシステムが付いてくるのだと思います。とにかく、みんなが楽しめることを一緒にやっていきたいですね。

——今年の抱負をお聞かせください。

杉山 どんどんやりたいことをやっていける一年であらばと思います。

知事 それは、素晴らしい。

これからは、震災によって壊された神戸の歴史的、文化的な雰囲気を取り戻していかなければなりません。しかし、同じものにする必要はない。先人たちが神戸の地で夢を求めてきたように、今に生きる私たちが子どもたちが夢を求め、神戸らしさを発揮していくことが大切ではないでしょうか。

元来、神戸は人々が新しいことを自由にできる街だった。CAPのような活動とともに、兵庫県でもこのような活動をサポートし、これからも新しいふるさとづくりを進めていきたいですね。

——お二人とも本日は、有意義なお話をありがとうございました。

SUNTORY

なにも足さない。
なにも引かない。



蒸溜は二度繰り返される。麦を醸した液体はここで激しい生命の息吹を与えられ、熱い血潮を注がれる。あの中世の錬金術師達の秘術とほとんど変わらぬやり方で磨かれ、ポットスチルの口より進み出た透明なニューポットは、まだ荒削りで奔放、放埒。しかしこれが十二年眠って本物に化けるのだ。魔術というほかはない。

サントリーピュアモルトウイスキー 山崎

容量 750 ml 6,780円 希少小売価格(消費税別) 製造 サントリー 山崎蒸溜所
「山崎」ホームページ <http://www.suntory.co.jp/yamazaki/>

飲酒は20歳を過ぎてから